

平成 29 年 1 月 31 日

高校生が投票の大切さを学ぶ模擬選挙を体験 ～城西大学附属城西高校にて投票箱も記載台も本物を使用～

2 月 4 日（土曜日）正午より、城西大学附属城西高等学校（千早 1-10-26）にて、豊島区選挙管理委員会による選挙に関する出前講座・模擬選挙が開催される。

昨年の参議院議員選挙より選挙権年齢が 18 歳以上に引き下げられ、平成 29 年夏に東京都議会議員選挙が実施される予定である。若者に選挙や政治に対する関心を高めってもらうとともに、投票の大切さや選挙のルールを知ってもらうことを目的に、同高等学校 2 年生 269 名を対象に出前講座・模擬選挙を開催する。

講座で選挙運動や投票に行くことの意味等を話した後、模擬選挙では立候補者演説動画を見て「空き地の活用方法」をテーマに投票を行う。

担当者は「生徒一人一人が主権者としての自覚を持ち、18 歳になったら是非投票に行つて欲しい」と話している。

<日時>平成 29 年 2 月 4 日（土曜日）正午から午後 0 時 50 分まで

<場所>城西大学附属城西高等学校（千早 1-10-26）

<対象>城西大学附属城西高等学校 2 年生 269 名

本出前講座の対象者には、今年夏に実施予定の東京都議会議員選挙で選挙人となる高校 2 年生(投票日の翌日までに満 18 歳の誕生日を迎える生徒)もいます。

当日の取材等、ぜひご検討ください。取材いただける場合はお手数ですが、事前に下記問い合わせまでご連絡ください。

問合せ：豊島区選挙管理委員会事務局